



2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行

上場取引所 東

コード番号 8366 URL <https://www.shigagin.com>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 久保田 真也

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 成田 大作

TEL 077-521-2200

四半期報告書提出予定日 2023年11月22日

配当支払開始予定日

2023年12月5日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	58,793	△3.9	18,074	11.2	12,518	4.9
2023年3月期中間期	61,197	22.3	16,252	△2.8	11,933	0.2

(注)包括利益 2024年3月期中間期 19,359百万円 (—%) 2023年3月期中間期 △33,424百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	263.65	—
2023年3月期中間期	248.20	248.09

(注)2024年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	7,730,207	458,701	5.9
2023年3月期	7,305,698	441,222	6.0

(参考)自己資本 2024年3月期中間期 458,701百万円 2023年3月期 441,222百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計—期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	40.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)1. 2023年3月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

2. 2024年3月期第2四半期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 記念配当10円00銭(創立90周年記念配当)

2024年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当40円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	17.3	15,300	3.0	322.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期中間期	53,090,081 株	2023年3月期	53,090,081 株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	5,606,140 株	2023年3月期	5,613,090 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2024年3月期中間期	47,479,992 株	2023年3月期中間期	48,080,696 株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	52,918	△4.6	17,633	12.0	12,410	5.4
2023年3月期中間期	55,469	24.9	15,738	△3.1	11,776	0.1

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2024年3月期中間期	261.39
2023年3月期中間期	244.92

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2024年3月期中間期	7,708,448		438,240		5.7	
2023年3月期	7,281,966		420,344		5.8	

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 438,240百万円 2023年3月期 420,344百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	22,500	19.4	15,000	4.1	315.90	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

2024年3月期 第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や、経済活動の正常化が進む中で、緩やかな回復基調が続いております。一方で、物価上昇、金融資本市場の変動に加え、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、第7次中期経営計画「未来を描き、夢をかなえる」（期間：5年間：2019年4月～2024年3月）にてグループの総力をあげて、「お取引先や地域社会の持続可能な発展を企画して創る、従来の枠組み・発想を超える」という強い想いを込めた「Sustainability Design Company」の実現に向けて取り組んでおります。そして、この取り組みを完遂すべく第7次中期経営計画の最終年度までのキーワードを「未来につなげるSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）」としております。

こうした取り組みの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、58,793百万円で前年同期比2,404百万円の減収となりました。これは、金融派生商品収益の減少等によるその他業務収益の減少（前年同期比6,905百万円の減少）を主因としております。

一方、経常費用は、40,719百万円で前年同期比4,226百万円の減少となりました。これは、国債等債券売却損の減少等によるその他業務費用の減少（前年同期比10,529百万円の減少）を主因としております。

その結果、当中間連結会計期間の経常利益は前年同期比1,822百万円増益の18,074百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同584百万円増益の12,518百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産残高は、7,730,207百万円で前連結会計年度末に比べ424,508百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,638,762百万円（前連結会計年度末比123,184百万円の増加）、貸出金が4,409,623百万円（同65,982百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は、7,271,505百万円で前連結会計年度末に比べ407,029百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が5,708,346百万円（前連結会計年度末比6,021百万円の減少）、譲渡性預金が23,692百万円（同6,640百万円の減少）、コールマネー及び売渡手形が390,999百万円（同153,093百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が244,789百万円（同39,216百万円の増加）、借入金が734,023百万円（同195,567百万円の増加）等であります。

純資産の部の合計は、458,701百万円で前連結会計年度末比17,479百万円の増加となりました。これは、繰延ヘッジ損益が前連結会計年度末比22,262百万円増加したことが主因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間においては、2023年5月12日公表の2024年3月期の通期連結業績予想対比で経常利益の中間連結会計期間末時点進捗率が約76%、親会社株主に帰属する当期純利益の同進捗率が約81%、通期個別業績予想対比で経常利益の中間期末時点進捗率が約78%、当期純利益の同進捗率が約82%となっております。

しかしながら、今後、次世代基幹系システム関連投資による物件費の支出が控えていること等から、2023年5月12日の決算発表時に行った業績予想につきましては変更しておりません。

通期業績予想の修正については、今後の業績推移を踏まえて判断してまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,201,938	1,390,265
コールローン及び買入手形	17,759	22,564
買入金銭債権	2,514	2,315
商品有価証券	488	496
金銭の信託	27,059	32,987
有価証券	1,515,578	1,638,762
貸出金	4,343,641	4,409,623
外国為替	6,730	7,069
その他資産	119,185	151,943
有形固定資産	52,349	51,639
無形固定資産	2,180	3,490
退職給付に係る資産	19,650	20,492
繰延税金資産	572	600
支払承諾見返	28,226	29,911
貸倒引当金	△32,177	△31,956
資産の部合計	7,305,698	7,730,207
負債の部		
預金	5,714,368	5,708,346
譲渡性預金	30,332	23,692
コールマネー及び売渡手形	237,906	390,999
債券貸借取引受入担保金	205,572	244,789
借入金	538,456	734,023
外国為替	377	129
信託勘定借	187	187
その他負債	61,346	88,457
退職給付に係る負債	159	166
役員退職慰労引当金	4	4
利息返還損失引当金	10	8
偶発損失引当金	140	164
繰延税金負債	41,893	45,146
再評価に係る繰延税金負債	5,495	5,476
支払承諾	28,226	29,911
負債の部合計	6,864,476	7,271,505
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	24,540	24,541
利益剰余金	258,053	268,713
自己株式	△14,488	△14,470
株主資本合計	301,181	311,860
その他有価証券評価差額金	107,785	93,016
繰延ヘッジ損益	15,599	37,861
土地再評価差額金	8,312	8,270
退職給付に係る調整累計額	8,343	7,690
その他の包括利益累計額合計	140,040	146,840
純資産の部合計	441,222	458,701
負債及び純資産の部合計	7,305,698	7,730,207

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	61,197	58,793
資金運用収益	27,945	35,021
(うち貸出金利息)	17,914	21,996
(うち有価証券利息配当金)	9,313	11,467
信託報酬	0	-
役務取引等収益	8,746	9,846
その他業務収益	13,805	6,900
その他経常収益	10,700	7,024
経常費用	44,945	40,719
資金調達費用	3,048	8,855
(うち預金利息)	441	961
役務取引等費用	2,519	2,650
その他業務費用	17,435	6,906
営業経費	20,737	20,295
その他経常費用	1,204	2,011
経常利益	16,252	18,074
特別利益	209	-
固定資産処分益	209	-
特別損失	38	74
固定資産処分損	38	50
減損損失	-	24
税金等調整前中間純利益	16,422	17,999
法人税、住民税及び事業税	3,557	5,089
法人税等調整額	931	392
法人税等合計	4,489	5,481
中間純利益	11,933	12,518
親会社株主に帰属する中間純利益	11,933	12,518

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	11,933	12,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,646	△14,768
繰延ヘッジ損益	14,891	22,262
退職給付に係る調整額	△602	△652
その他の包括利益合計	△45,358	6,841
中間包括利益	△33,424	19,359
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△33,424	19,359

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,536	248,089	△11,619	294,083
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,036		△3,036
親会社株主に帰属する中間純利益			11,933		11,933
自己株式の取得				△2,001	△2,001
自己株式の処分		3		133	137
土地再評価差額金の取崩			56		56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	3	8,954	△1,868	7,089
当中間期末残高	33,076	24,540	257,043	△13,487	301,173

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	148,955	6,045	8,369	6,656	170,027	103	464,214
当中間期変動額							
剰余金の配当							△3,036
親会社株主に帰属する中間純利益							11,933
自己株式の取得							△2,001
自己株式の処分							137
土地再評価差額金の取崩							56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△59,646	14,891	△56	△602	△45,415	△103	△45,518
当中間期変動額合計	△59,646	14,891	△56	△602	△45,415	△103	△38,429
当中間期末残高	89,309	20,936	8,312	6,053	124,612	-	425,785

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,076	24,540	258,053	△14,488	301,181
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,899		△1,899
親会社株主に帰属する中間純利益			12,518		12,518
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		0		19	20
土地再評価差額金の取崩			41		41
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	0	10,660	17	10,678
当中間期末残高	33,076	24,541	268,713	△14,470	311,860

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	107,785	15,599	8,312	8,343	140,040	441,222
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,899
親会社株主に帰属する中間純利益						12,518
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						20
土地再評価差額金の取崩						41
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△14,768	22,262	△41	△652	6,800	6,800
当中間期変動額合計	△14,768	22,262	△41	△652	6,800	17,479
当中間期末残高	93,016	37,861	8,270	7,690	146,840	458,701

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

感染症法上の位置づけの変更等により各種経済活動の制約は変化しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き残存しております。影響を受けている特定業種の一部の取引先に対する貸出金等に内包される信用リスクは依然として高い状況にあると仮定しており、当該仮定は2023年3月末時点より変更していません。

当行グループは厳格な自己査定を実施し、必要と認める貸倒引当金を計上する等の対応を行っておりますが、上記仮定は不確実性が高いため、個別貸出先の業績変化等により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合や、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況ならびに経済に与える影響等により、第3四半期連結会計期間(2024年3月期第3四半期)以降の連結財務諸表における貸倒引当金に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,201,831	1,390,156
コールローン	17,759	22,564
買入金銭債権	2,514	2,315
商品有価証券	488	496
金銭の信託	27,059	32,987
有価証券	1,518,879	1,641,913
貸出金	4,360,257	4,427,749
外国為替	6,730	7,069
その他資産	87,034	119,448
その他の資産	87,034	119,448
有形固定資産	52,115	51,404
無形固定資産	2,034	3,364
前払年金費用	7,653	9,434
支払承諾見返	28,226	29,911
貸倒引当金	△30,620	△30,369
資産の部合計	7,281,966	7,708,448
負債の部		
預金	5,718,288	5,714,498
譲渡性預金	44,152	36,792
コールマネー	237,906	390,999
債券貸借取引受入担保金	205,572	244,789
借入金	537,871	733,633
外国為替	377	129
信託勘定借	187	187
その他負債	45,410	72,174
未払法人税等	402	4,223
その他の負債	45,008	67,950
偶発損失引当金	140	164
繰延税金負債	37,993	41,450
再評価に係る繰延税金負債	5,495	5,476
支払承諾	28,226	29,911
負債の部合計	6,861,621	7,270,208

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	23,946	23,946
資本準備金	23,942	23,942
その他資本剰余金	3	4
利益剰余金	246,651	257,204
利益準備金	9,134	9,134
その他利益剰余金	237,516	248,069
固定資産圧縮積立金	422	422
別途積立金	220,593	230,893
繰越利益剰余金	16,500	16,753
自己株式	△14,488	△14,470
株主資本合計	289,185	299,757
その他有価証券評価差額金	107,247	92,350
繰延ヘッジ損益	15,599	37,861
土地再評価差額金	8,312	8,270
評価・換算差額等合計	131,159	138,483
純資産の部合計	420,344	438,240
負債及び純資産の部合計	7,281,966	7,708,448

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	55,469	52,918
資金運用収益	28,430	35,510
(うち貸出金利息)	17,915	21,999
(うち有価証券利息配当金)	9,800	11,956
信託報酬	0	-
役務取引等収益	7,440	8,550
その他業務収益	8,972	1,877
その他経常収益	10,625	6,980
経常費用	39,731	35,285
資金調達費用	3,045	8,853
(うち預金利息)	441	961
役務取引等費用	2,576	2,707
その他業務費用	13,068	2,340
営業経費	19,844	19,517
その他経常費用	1,196	1,866
経常利益	15,738	17,633
特別利益	209	-
固定資産処分益	209	-
特別損失	38	74
固定資産処分損	38	50
減損損失	-	24
税引前中間純利益	15,908	17,558
法人税、住民税及び事業税	3,248	4,743
法人税等調整額	884	404
法人税等合計	4,132	5,148
中間純利益	11,776	12,410

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	33,076	23,942	-	23,942	9,134	400	208,993	18,605	237,134	△11,619	282,534
当中間期変動額											
剰余金の配当								△3,036	△3,036		△3,036
別途積立金の積立							11,600	△11,600	-		
中間純利益								11,776	11,776		11,776
自己株式の取得										△2,001	△2,001
自己株式の処分			3	3						133	137
土地再評価差額金の取崩								56	56		56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	-	-	3	3	-	-	11,600	△2,803	8,796	△1,868	6,931
当中間期末残高	33,076	23,942	3	23,946	9,134	400	220,593	15,801	245,930	△13,487	289,466

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	148,402	6,045	8,369	162,817	103	445,455
当中間期変動額						
剰余金の配当						△3,036
別途積立金の積立						
中間純利益						11,776
自己株式の取得						△2,001
自己株式の処分						137
土地再評価差額金の取崩						56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△59,629	14,891	△56	△44,794	△103	△44,898
当中間期変動額合計	△59,629	14,891	△56	△44,794	△103	△37,966
当中間期末残高	88,773	20,936	8,312	118,022	-	407,488

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	33,076	23,942	3	23,946	9,134	422	220,593	16,500	246,651	△14,488	289,185
当中間期変動額											
剰余金の配当								△1,899	△1,899		△1,899
別途積立金の積立							10,300	△10,300	-		
中間純利益								12,410	12,410		12,410
自己株式の取得										△2	△2
自己株式の処分			0	0						19	20
土地再評価差額金の取崩								41	41		41
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	-	-	0	0	-	-	10,300	253	10,553	17	10,571
当中間期末残高	33,076	23,942	4	23,946	9,134	422	230,893	16,753	257,204	△14,470	299,757

	評価・換算差額等				純資産合計
	其他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	107,247	15,599	8,312	131,159	420,344
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,899
別途積立金の積立					
中間純利益					12,410
自己株式の取得					△2
自己株式の処分					20
土地再評価差額金の取崩					41
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△14,896	22,262	△41	7,324	7,324
当中間期変動額合計	△14,896	22,262	△41	7,324	17,895
当中間期末残高	92,350	37,861	8,270	138,483	438,240

2024年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

2023年度中間決算の特徴（単体）	1
I 2023年度中間決算の概要	
1. 預金、貸出金の残高【単体】	2
2. 利鞘【単体】	3
3. 預り資産残高・期中販売額【単体】	3
4. 損益状況【単体】	4
5. 損益状況【連結】	6
6. 業務純益【単体】	7
7. 債券等関係損益【単体】	7
8. 株式等関係損益【単体】	7
9. 有価証券の評価損益【単体】・【連結】	8
10. ROE【単体】	8
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	9
II 貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金と自己査定結果（債務者区分別）【単体】	10
2. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	10
3. 業種別貸出状況等	11
(1) 消費者ローン残高【単体】	11
(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】	11
(3) 業種別貸出金残高【単体】	12
4. 地域別貸出状況等	12
(1) 特定海外債権残高【単体】	12
(2) 地域別貸出金【単体】	12
III 2024年3月期（通期）の業績予想	13

2023年度 中間決算の特徴（単体）

◆業務粗利益の増加を主因に経常利益・中間純利益ともに増益

（詳細は、4～5頁をご覧ください。）

- ◇ 貸出金利息が前年同期比4,084百万円増加、有価証券利息配当金も同2,156百万円増加し、資金利益は同1,271百万円増加いたしました。
- ◇ また、役務取引等利益も前年同期比978百万円増加、その他業務利益も同3,632百万円増加し、業務粗利益は同5,882百万円の増加となりました。
- ◇ 経費は人件費の減少を主因に前年同期比254百万円減少し、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は同6,137百万円の増益、業務純益も同6,326百万円の増益となりました。
- ◇ 臨時損益は、株式等関係損益の減少、与信コストの増加を主因に、全体で前年同期比4,431百万円減少したものの、経常利益は17,633百万円で同1,894百万円の増益、中間純利益も12,410百万円となり同634百万円の増益となりました。

（単位：百万円）

	2023年度 中間期	2022年度 中間期	前年同期比
業務粗利益	32,037	26,154	5,882
資金利益	26,657	25,386	1,271
うち貸出金利息	21,999	17,915	4,084
うち有価証券利息配当金	11,956	9,800	2,156
うち預金等利息 (△)	965	446	519
役務取引等利益	5,842	4,863	978
その他業務利益	△463	△4,095	3,632
[うち債券等関係損益]	[462]	[△4,593]	[5,055]
経費 (△)	20,456	20,710	△254
人件費 (△)	9,371	9,670	△299
物件費 (△)	9,455	9,428	27
税金 (△)	1,628	1,611	17
実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	11,581	5,443	6,137
コア業務純益	11,878	18,208	△6,330
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	11,849	18,149	△6,300
一般貸倒引当金繰入額〔①〕 (△)	△189	—	△189
業務純益	11,770	5,443	6,326
臨時損益	5,863	10,294	△4,431
うち株式等関係損益	6,054	8,898	△2,844
うち償却債権取立益	132	366	△234
うち不良債権処理額〔②〕 (△)	1,480	601	879
うち貸倒引当金等戻入益〔③〕	—	723	△723
経常利益	17,633	15,738	1,894
特別損益	△74	170	△245
うち固定資産処分損益	△50	170	△221
うち減損損失 (△)	24	—	24
税引前中間純利益	17,558	15,908	1,649
法人税等合計 (△)	5,148	4,132	1,015
中間純利益	12,410	11,776	634
与信コスト(①+②-③) (△)	1,291	△122	1,413

I 2023年度中間決算の概要

1. 預金、貸出金の残高【単体】

当中間期の預金等（譲渡性預金を含む）の期中平均残高は、前年同期比800億円増加（増加率1.40%）し5兆7,605億円となりました。コアとなる個人預金の期中平均残高は4兆1,398億円で前年同期比817億円の増加となりました。

一方、貸出金については、事業性貸出・消費者向け貸出が増加し、期中平均残高は4兆3,738億円となり、前年同期比2,285億円の増加（増加率5.51%）となりました。

この結果、預貸率は75.92%となり、前年同期比2.95%上昇いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

（金額単位：百万円）

〔期中平均残高〕	2023年度中間期	（比較欄上段は増減率）		2023年3月期	2022年度中間期
		2023年3月期 比較	2022年度中間期 比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,760,518	(1.42%) 80,999	(1.40%) 80,063	5,679,519	5,680,455
うち滋賀県内	5,073,323	90,686	91,560	4,982,637	4,981,762
預金	5,719,594	91,239	92,443	5,628,355	5,627,151
うち個人預金	4,139,800	57,480	81,719	4,082,320	4,058,081
うち法人預金	1,310,868	14,419	8,829	1,296,449	1,302,039
譲渡性預金	40,923	△10,240	△12,380	51,164	53,304
貸出金	4,373,833	(3.43%) 145,436	(5.51%) 228,503	4,228,397	4,145,329
うち滋賀県内	2,552,877	15,886	29,857	2,536,991	2,523,020
うち消費者向け貸出	1,119,248	39,841	49,286	1,079,406	1,069,961
うち事業性貸出	2,741,801	143,852	221,944	2,597,949	2,519,856
預貸率	75.92%	1.48%	2.95%	74.44%	72.97%

（金額単位：百万円）

〔期末残高〕	2023年9月末	（比較欄上段は増減率）		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	5,751,291	(△0.19%) △11,149	(1.57%) 88,975	5,762,440	5,662,316
うち滋賀県内	5,081,733	6,166	106,171	5,075,567	4,975,562
預金	5,714,498	△3,789	102,353	5,718,288	5,612,145
うち個人預金	4,155,970	46,531	83,083	4,109,438	4,072,887
うち法人預金	1,311,725	18,135	19,793	1,293,590	1,291,931
譲渡性預金	36,792	△7,360	△13,378	44,152	50,170
貸出金	4,427,749	(1.54%) 67,492	(4.16%) 176,987	4,360,257	4,250,761
うち滋賀県内	2,583,157	11,677	28,764	2,571,479	2,554,392
うち消費者向け貸出	1,142,032	39,768	62,653	1,102,263	1,079,378
消費者ローン	1,125,430	41,798	65,963	1,083,631	1,059,467
その他の 消費者向け貸出	16,601	△2,030	△3,309	18,632	19,910
うち事業性貸出	2,785,716	67,697	170,364	2,718,019	2,615,351
預貸率	76.98%	1.32%	1.91%	75.66%	75.07%

（注）1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資（事業性の貸出を除く）であります。

2. 利鞘【単体】

当中間期の資金運用利回りは前年同期比0.35%上昇して1.17%となりました。

資金調達原価は、0.84%（前年同期比0.13%上昇）となり、総資金利鞘は0.33%（同0.22%上昇）となりました。

（単位：％）

〔全店ベース〕	2023年度中間期	2023年度中間期		2023年3月期	2022年度中間期
		2023年3月期比較	2022年度中間期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.17	0.25	0.35	0.92	0.82
(イ) 貸出金利回り (B)	1.00	0.11	0.14	0.89	0.86
(ロ) 有価証券利回り	1.66	0.24	0.25	1.42	1.41
(2) 資金調達原価 (C)	0.84	0.03	0.13	0.81	0.71
(イ) 預金等原価 (D)	0.73	Δ0.07	—	0.80	0.73
(ロ) 預金等利回り	0.03	0.01	0.02	0.02	0.01
(ハ) 経費率	0.70	Δ0.08	Δ0.02	0.78	0.72
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.27	0.18	0.14	0.09	0.13
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.33	0.22	0.22	0.11	0.11

（単位：％）

〔国内店ベース〕	2023年度中間期	2023年度中間期		2023年3月期	2022年度中間期
		2023年3月期比較	2022年度中間期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	0.83	0.09	0.14	0.74	0.69
(イ) 貸出金利回り (B)	0.78	Δ0.01	Δ0.02	0.79	0.80
(ロ) 有価証券利回り	1.27	0.12	0.06	1.15	1.21
(2) 資金調達原価 (C)	0.60	Δ0.10	Δ0.05	0.70	0.65
(イ) 預金等原価 (D)	0.69	Δ0.07	Δ0.02	0.76	0.71
(ロ) 預金等利回り	0.00	—	—	0.00	0.00
(ハ) 経費率	0.69	Δ0.07	Δ0.02	0.76	0.71
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.09	0.06	—	0.03	0.09
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.23	0.19	0.19	0.04	0.04

（注）小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 預り資産残高・期中販売額【単体】

預り資産残高

（単位：百万円）

	2023年9月末	2023年度中間期		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
投資信託期末残高 (A)	199,378	27,291	37,450	172,086	161,927
公共債期末残高 (B)	42,444	Δ1,479	Δ2,272	43,924	44,717
金融商品仲介期末残高 (C)	25,654	Δ21,414	Δ26,201	47,068	51,855
預り資産残高合計 (A+B+C)	267,476	4,397	8,976	263,079	258,500
うち個人預り資産残高	239,832	5,266	7,177	234,566	232,655

期中販売額

（単位：百万円）

	2023年度中間期 (6ヵ月分)	2023年度中間期		2022年度中間期 (6ヵ月分)
		前年同期比較	前年同期比較	
投資信託	36,198	10,944	25,253	25,253
金融商品仲介	1,671	Δ10,802	12,473	12,473
保険	23,386	Δ267	23,653	23,653

（注）1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 保険の取扱開始以降の取扱保険料累計額は659,590百万円であります。

4. 損益状況【単体】

当行単体の当中間期の損益状況は次のとおりであります。

■貸出金利息、有価証券利息配当金の増加により資金利益は増加

貸出金利息は前年同期比4,084百万円増加の21,999百万円、有価証券利息配当金は同2,156百万円増加の11,956百万円となりました。

一方、外貨調達コストの増加を主因として、預金等利息をはじめとする資金調達費用が前年同期比5,807百万円増加して8,853百万円となったものの、資金利益全体では同1,271百万円増加の26,657百万円となりました。

■役務取引等利益も増加

融資関係手数料等の増加により役務取引等収益は前年同期比1,109百万円の増加、一方の役務取引等費用は同130百万円増加にとどまったため、役務取引等利益は5,842百万円と、前年同期比978百万円の増加となりました。

■債券等関係損益の増加によりその他業務利益も改善し、業務粗利益は増加

債券等関係損益（債券関係損益＋金融派生商品損益）が前年同期比5,055百万円増加したことを主因に、その他業務利益は同3,632百万円改善し△463百万円となりました。

以上の結果、業務粗利益は32,037百万円で前年同期比5,882百万円の増加となりました。

■経費の減少も寄与し、実質業務純益・業務純益ともに大幅増益

一方、人件費が前年同期比299百万円減少したことを主因に、経費全体では同254百万円減少して20,456百万円となりました。

この結果、実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）が前年同期比6,137百万円増益の11,581百万円に、業務純益も同6,326百万円増益の11,770百万円となりました。

■臨時損益は減少するも経常利益・中間純利益はともに増益

臨時損益のうち、株式等関係損益は6,054百万円で前年同期比2,844百万円減少、与信コストは1,291百万円で同1,413百万円の増加となり、臨時損益全体では同4,431百万円の減少となりました。しかしながら、業務純益の大幅増益が寄与し、経常利益は前年同期比1,894百万円増益の17,633百万円、中間純利益も同634百万円増益の12,410百万円となりました。

【 単 体 】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2023年度中間期	2022年度中間期比較	2022年度中間期
1	業 務 粗 利 益	32,037	5,882	26,154
2	資 金 利 益	26,657	1,271	25,386
3	うち 資金 運用 収益	35,510	7,080	28,430
4	うち 貸 出 金 利 息	21,999	4,084	17,915
5	うち 有 価 証 券 利 息 配 当 金	11,956	2,156	9,800
6	うち 資 金 調 達 費 用 (△)	8,853	5,807	3,045
7	うち 預 金 等 利 息 (△)	965	519	446
8	役 務 取 引 等 利 益	5,842	978	4,863
9	役 務 取 引 等 収 益	8,550	1,109	7,440
10	役 務 取 引 等 費 用 (△)	2,707	130	2,576
11	そ の 他 業 務 利 益	△463	3,632	△4,095
12	(うち 債 券 等 関 係 損 益)	462	5,055	△4,593
13	うち 国 内 業 務 粗 利 益	30,017	1,224	28,793
14	資 金 利 益	23,780	1,636	22,144
15	役 務 取 引 等 利 益	5,560	901	4,658
16	そ の 他 業 務 利 益	676	△1,314	1,990
17	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分) (△)	20,456	△254	20,710
18	人 件 費 (△)	9,371	△299	9,670
19	物 件 費 (△)	9,455	27	9,428
20	税 金 (△)	1,628	17	1,611
21	実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	11,581	6,137	5,443
22	コ ア 業 務 純 益	11,878	△6,330	18,208
23	コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	11,849	△6,300	18,149
24	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	△189	△189	—
25	業 務 純 益	11,770	6,326	5,443
26	臨 時 損 益	5,863	△4,431	10,294
27	株 式 等 関 係 損 益	6,054	△2,844	8,898
28	償 却 債 権 取 立 益	132	△234	366
29	不 良 債 権 処 理 額 (△)	1,480	879	601
30	貸 倒 引 当 金 等 戻 入 益	—	△723	723
31	そ の 他 臨 時 損 益	1,156	249	906
32	経 常 利 益	17,633	1,894	15,738
33	特 別 損 益	△74	△245	170
34	うち 固 定 資 産 処 分 損 益	△50	△221	170
35	固 定 資 産 処 分 益	—	△209	209
36	固 定 資 産 処 分 損 (△)	50	12	38
37	うち 減 損 損 失 (△)	24	24	—
38	税 引 前 中 間 純 利 益	17,558	1,649	15,908
39	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	4,743	1,495	3,248
40	法 人 税 等 調 整 額 (△)	404	△480	884
41	法 人 税 等 合 計 (△)	5,148	1,015	4,132
42	中 間 純 利 益	12,410	634	11,776
43	与 信 コ ス ト (貸 倒 償 却 引 当 費 用) (△) [24+29-30]	1,291	1,413	△122

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 債券等関係損益＝国債等債券関係損益 (5勘定戻)＋金融派生商品収益－金融派生商品費用
3. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益 (5勘定戻)
4. コア業務純益 (除く投資信託解約損益)＝コア業務純益－投資信託解約損益
投資信託解約損益は資金利益に、投資信託解約損は国債等債券関係損益に計上しております。
5. 貸倒引当金等戻入益には、貸倒引当金戻入益と偶発損失引当金戻入益を含んでおります。

5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が7社あり、連結決算を実施しております。

当中間期の連結経常利益は単体比441百万円増の18,074百万円（前年同期比1,822百万円増益）、親会社株主に帰属する中間純利益は単体比107百万円増の12,518百万円（前年同期比584百万円増益）となりました。

【連結】

損益の概要

(単位：百万円)

項番		2023年度中間期	2022年度中間期比較	2022年度中間期
1	連結業務粗利益	33,357	5,861	27,495
2	資金利益	26,167	1,267	24,899
3	役員取引等利益	7,196	969	6,226
4	その他業務利益	△5	3,624	△3,630
5	営業経費（臨時費用処理分を除く）(△)	21,234	△370	21,604
6	連結実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12,123	6,231	5,891
7	一般貸倒引当金繰入額(△)	△214	△214	—
8	連結業務純益	12,338	6,446	5,891
9	その他経常損益（臨時損益）	5,736	△4,624	10,360
10	不良債権処理額(△)	1,617	1,015	601
11	貸出金償却(△)	669	67	601
12	その他の貸倒引当金繰入額（一般貸倒引当金繰入額を除く）(△)	923	923	—
13	その他債権売却損等(△)	24	24	0
14	貸倒引当金等戻入益	—	△808	808
15	償却債権取立益	132	△234	366
16	株式等関係損益	6,020	△2,879	8,900
17	売却益	6,486	△2,831	9,318
18	売却損(△)	349	△30	380
19	償却(△)	116	79	37
20	その他経常損益（営業経費中臨時処理分を含む）	1,200	311	889
21	金銭の信託運用見合費用(△)	0	△1	1
22	経常利益	18,074	1,822	16,252
23	特別損益	△74	△245	170
24	税金等調整前中間純利益	17,999	1,576	16,422
25	法人税、住民税及び事業税(△)	5,089	1,531	3,557
26	法人税等調整額(△)	392	△538	931
27	法人税等合計(△)	5,481	992	4,489
28	中間純利益	12,518	584	11,933
29	非支配株主に帰属する中間純利益(△)	—	—	—
30	親会社株主に帰属する中間純利益	12,518	584	11,933
	(参考)			
	与信コスト（7+10-14）(△)	1,402	1,608	△206

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益

= 資金利益(資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用))＋役員取引等利益(信託報酬＋役員取引等収益－役員取引等費用)＋その他業務利益(その他業務収益－その他業務費用)

3. 連結業務純益

= 連結粗利益－営業経費(臨時費用処理分を除く)－貸倒引当金繰入額(その他経常費用)中の一般貸倒引当金繰入額

4. 貸倒引当金等戻入益には、貸倒引当金戻入益と偶発損失引当金戻入益を含んでおります。

6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比較	
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	11,581	6,137	5,443
職員一人当たり(千円)	5,854	3,150	2,704
(2) 業務純益	11,770	6,326	5,443
職員一人当たり(千円)	5,950	3,246	2,704

- (注) 1. 金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

7. 債券等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比較	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 296	12,467	△ 12,764
売却益	1,103	804	299
償還益	—	—	—
売却損	1,400	△ 11,662	13,063
償還損	—	—	—
償却	—	△ 0	0
金融派生商品損益	759	△ 7,411	8,171
債券等関係損益(合計)	462	5,055	△ 4,593

- (注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

8. 株式等関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2023年度中間期		2022年度中間期
		2022年度中間期比較	
株式等関係損益(3勘定戻)	6,054	△ 2,844	8,898
売却益	6,486	△ 2,829	9,316
売却損	349	△ 30	380
償却	82	45	37

- (注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

9. 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

【単体ベース】	2023年9月末			2023年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△8,674	—	8,674	△5,152	—	5,152
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	127,543	207,800	80,256	149,243	189,616	40,372
株	204,280	204,657	377	182,720	183,412	692
債	△32,443	967	33,411	△11,055	3,315	14,370
その他	△44,293	2,174	46,467	△22,421	2,887	25,309
金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)	54	54	—	△36	—	36
① 評価損益合計	118,923			144,055		
② 繰延ヘッジ損益	54,438			22,428		
③ 参考(①+②)	173,361			166,484		

【連結ベース】	2023年9月末			2023年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△8,674	—	8,674	△5,152	—	5,152
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	128,990	209,246	80,256	150,494	190,866	40,372
株	205,727	206,104	377	183,971	184,663	692
債	△32,443	967	33,411	△11,055	3,315	14,370
その他	△44,293	2,174	46,467	△22,421	2,887	25,309
金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)	54	54	—	△36	—	36
① 評価損益合計	120,370			145,306		
② 繰延ヘッジ損益	54,438			22,428		
③ 参考(①+②)	174,808			167,735		

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 「その他有価証券」については第2四半期末日(期末日)の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は中間貸借対照表(貸借対照表)又は中間連結貸借対照表(連結貸借対照表)計上額と取得価額との差額を記載しております。
3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。
4. 当行は有価証券の時価変動リスクをヘッジするためデリバティブ取引を行っており、上記の表(単体・連結)には、有価証券等の評価損益(①)に税効果勘案前の繰延ヘッジ損益(②)を加味した参考数値(③)を表示しております。

10. ROE【単体】

(単位：%)

	2023年度	2022年度中間期比較	2022年度
	中間期		
業務純益ベース	5.46	2.92	2.54
中間純利益ベース	5.76	0.26	5.50

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

11. 自己資本比率（国際統一基準）

当行は信用リスクの計測手法として『FIRB（基礎的内部格付手法）』を、オペレーショナルリスクの計測手法として『標準的計測手法（2022年9月末においては粗利益配分手法）』を採用しております。

なお、当行単体の当中間期末の総自己資本比率は15.53%で前期末（2023年3月末）比0.01%上昇、連結ベースの当中間期末の総自己資本比率は15.79%で前期末比0.01%低下となりました。

【単体】

(金額単位：億円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較		
① 単体総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	15.53	0.01	2.44	13.09
② 単体Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	15.53	0.01	2.44	13.09
③ 単体普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	15.53	0.01	2.44	13.09
④ 単体における総自己資本の額	4,176	190	378	3,797
⑤ 単体におけるTier 1資本の額	4,176	190	378	3,797
⑥ 単体における普通株式等Tier 1資本の額	4,176	190	378	3,797
⑦ リスク・アセットの額	26,882	1,205	Δ 2,110	28,992
⑧ 単体総所要自己資本額	2,150	96	Δ 168	2,319

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【連結】

(金額単位：億円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較		
① 連結総自己資本比率 (%) (④ ÷ ⑦)	15.79	Δ 0.01	2.39	13.40
② 連結Tier 1比率 (%) (⑤ ÷ ⑦)	15.79	0.00	2.39	13.40
③ 連結普通株式等Tier 1比率 (%) (⑥ ÷ ⑦)	15.79	0.00	2.39	13.40
④ 連結における総自己資本の額	4,312	193	384	4,119
⑤ 連結におけるTier 1資本の額	4,312	193	384	4,119
⑥ 連結における普通株式等Tier 1資本の額	4,312	193	384	4,119
⑦ リスク・アセットの額	27,301	1,230	Δ 2,007	29,308
⑧ 連結総所要自己資本額	2,184	98	Δ 160	2,344

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

II 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金と自己査定結果（債務者区分別）【単体】

当行単体の貸倒引当金の合計は30,369百万円となり、前期末（2023年3月末）比250百万円減少しました。

【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
貸倒引当金	30,369	△250	830	30,620	29,538
一般貸倒引当金	10,226	△189	△538	10,415	10,765
個別貸倒引当金	20,142	△61	1,368	20,204	18,773
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

(債務者区分別) 自己査定結果	破綻先債権	465	225	△35	240	501
	実質破綻先債権	3,877	1,421	2,316	2,456	1,561
	破綻懸念先債権	47,857	△457	1,015	48,314	46,841
	要注意先債権	311,935	△12,727	△27,192	324,663	339,128
	要管理先債権	38,096	△9,767	△12,855	47,864	50,952
	その他要注意先債権	273,838	△2,960	△14,336	276,798	288,175
	正常先債権	4,106,636	80,030	197,655	4,026,606	3,908,980
	総与信残高	4,470,773	68,492	173,760	4,402,280	4,297,013

(部分直接償却額) (7,747) (△414) (△1,383) (8,161) (9,130)

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況【単体】・【連結】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は81,267百万円で前期末（2023年3月末）比3,148百万円の減少、総与信に占める比率は前期末比0.10%低下の1.81%、貸倒引当金や担保等による保全率は70.08%で同3.20%の上昇となりました。

【単体】

(金額単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,343	1,646	2,281	2,697	2,062
危険債権	47,857	△457	1,015	48,314	46,841
要管理債権	29,066	△4,338	△4,534	33,405	33,600
(うち三月以上延滞債権)	128	60	41	68	87
(うち貸出条件緩和債権)	28,937	△4,399	△4,575	33,336	33,513
小計 (A)	81,267	△3,148	△1,237	84,416	82,504
総与信残高に占める比率 (%) (A) ÷ (B)	1.81	△0.10	△0.11	1.91	1.92
正常債権	4,389,505	71,641	174,997	4,317,864	4,214,508
合計 (B)	4,470,773	68,492	173,760	4,402,280	4,297,013

保全額 (C)	56,959	499	3,156	56,459	53,802
貸倒引当金	23,317	135	1,699	23,182	21,618
担保保証等	33,641	363	1,457	33,277	32,184

保全率 (%) (C) ÷ (A)	70.08	3.20	4.87	66.88	65.21
----------------------	-------	------	------	-------	-------

【 連 結 】

(金額単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,586	1,748	2,371	2,838	2,215
危険債権	47,857	△457	1,015	48,314	46,841
要管理債権	29,069	△4,339	△4,535	33,408	33,605
(うち三月以上延滞債権)	129	60	41	68	87
(うち貸出条件緩和債権)	28,940	△4,400	△4,577	33,340	33,517
小計 (A)	81,513	△3,047	△1,148	84,561	82,661
総与信残高に占める比率 (%) (A) ÷ (B)	1.82	△0.10	△0.10	1.92	1.92
正常債権	4,389,700	71,630	174,985	4,318,070	4,214,715
合計 (B)	4,471,214	68,583	173,837	4,402,631	4,297,377

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

3. 業種別貸出状況等

(1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
消費者ローン	1,125,430	41,798	65,963	1,083,631	1,059,467
住宅ローン	1,036,017	20,057	32,137	1,015,959	1,003,880
その他ローン	89,412	21,741	33,825	67,671	55,587

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 住宅ローンには地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(単位：百万円、%)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,952,208	81,285	179,431	2,870,923	2,772,776
うち中小企業向け残高(注)	1,826,777	39,486	113,468	1,787,291	1,713,309
国内店貸出金残高 (B)	4,392,511	64,704	174,070	4,327,806	4,218,440
中小企業等貸出金比率 (%) (A) ÷ (B)	67.21	0.88	1.49	66.33	65.72

(注) 中小企業向け残高は、中小企業等貸出金残高(A)より、上記(1)の消費者ローン残高を控除して算出しております。なお、金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	4,392,511	64,704	174,070	4,327,806	4,218,440
製造業	570,619	8,895	18,588	561,724	552,031
農業・林業	8,315	△100	832	8,416	7,483
漁業	497	△36	△51	533	548
鉱業・採石業・砂利採取業	5,588	299	264	5,289	5,323
建設業	133,451	△5,306	6,224	138,757	127,226
電気・ガス・熱供給・水道業	148,272	9,663	37,091	138,608	111,180
情報通信業	15,367	△445	969	15,813	14,398
運輸業・郵便業	173,425	2,482	△5,461	170,943	178,887
卸売業・小売業	451,329	△4,942	2,230	456,272	449,099
金融業・保険業	165,258	15,597	20,707	149,660	144,550
不動産業・物品賃貸業	752,127	23,461	65,048	728,665	687,079
その他のサービス業	310,300	△3,339	△4,316	313,640	314,616
地方公共団体	491,241	△35,577	△55,185	526,818	546,427
その他	1,166,717	54,053	87,129	1,112,663	1,079,587

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 地域別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当事項はありません。

(2) 地域別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2023年9月末	2023年3月末比較		2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比較	2022年9月末比較		
アジア	38,079	4,687	5,233	33,391	32,845
北米	28,466	△175	7,373	28,642	21,092
中南米	12,882	1,384	1,216	11,498	11,666
オセアニア	8,723	2,147	1,679	6,576	7,043
西欧	14,558	6,444	5,867	8,114	8,691
東欧・ロシア等	923	204	923	719	—
中東	7,479	802	238	6,676	7,240
アフリカ	5,484	588	2,588	4,896	2,896
合計	116,597	16,082	25,121	100,514	91,476

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Ⅲ 2024年3月期(通期)の業績予想

〔 主要勘定 〕

(単位：億円、%)

	【 単 体 】	
	予想平均残高	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	57,680	(1.55) 885
貸 出 金	43,948	(3.93) 1,665
有 価 証 券	14,300	(2.21) 310

(注) 前期比較欄の上段の()内は、前期比増減率(単位：%)であります。

〔 利回り 〕

(単位：%)

	【 単 体 】	
	2024年3月期予想	2023年3月期比較
預金等(譲渡性預金含む)	0.03	0.01
貸 出 金	0.99	0.10
有 価 証 券	1.62	0.20

〔 損 益 〕

(単位：百万円)

	【 単 体 】		【 連 結 】	
	2024年3月期予想	2023年3月期比較	2024年3月期予想	2023年3月期比較
経 常 利 益	22,500	3,658	23,500	3,458
当 期 純 利 益 (注)	15,000	588	15,300	441

(注) 【連結】については「親会社株主に帰属する当期純利益」を表示しております。